

城南島連合会
制作・発行
新聞委員会
〒143-0002 東京都大田区城南島2-2-8
電話 (03) 5755-9390
URL: www.jounanjima.com
印刷: 光写真印刷株式会社

2016年(平成28年)
3/18 (第43号)



舟久保利明

企業の基本は「人」。人の教育にお金を掛けることは決して無駄ではない。今年も、地に着いた努力によって、皆さんと一緒に盛り上げていきたい。



皆さん、おめでとうございます。

城南島連合会の皆さまには毎年、大田工業連合会のさまざまな事業にご参加いただきまして大変感謝いたしております。今年もさらに事業を拡充し、またしっかりと地に足の着いた事業を展開して、皆さんの経営に資するように頑張っております。是非よろしくお願いいたします。

春の工連の事業には新入社員教育セミナーがあります。私たち中小企業の社員は、100人を超えるような大人数ではなく、少ないところでは2人、3人からという規模が普通ですが、そういう企業から、今年も多分、50人ほどの新入社員が集まると思います。

セミナーの骨子は、社員が会社ですべきことを一から手を取って教えるというものです。毎年このように参加者があるということは、経営に当たる社長さんたちが、新入社員の教育を重要視しておられることの現れだと思っております。今後も続けていきたいと思っておりますので、よろしく願います。

ところで、先ほど杉崎会長が掃除の

(二社) 大田工業連合会会長

大切な話を話されましたが、私の会社も息子が社長になってから、朝8時からラジオ体操、その後8時半まで掃除をし、それから仕事を始めております。その30分を仕事に当てれば、それだけ生産が上がるんじゃないかと思うのですが、掃除をすることは士気の高揚にもつながりますし、ラジオ体操はケガを減らすことに効果を上げています。

これはちょっと聞いた話なんです。調査は文科省がしたらしいのですが、高額所得を得るようになった人たちが、どうしてそのようになったかの要因は、次の4つだということです。それは、人に親切にする、ルールを守る、ウソをつかない、勉強をする、の4つです。この4つの要素が重なることと確実に給料が上がるといえるのです。所得のことはともかくとして、社員がそのような気持ちで一つの目標に向かって進むことは、会社が発展する原動力になると思います。今年も年頭からすぐ近くの国による核実験があったり、いろいろ悩ましいことが起きておりますが、何と言っても企業の基本は「人」であります。人の教育にお金を掛けることは決して無駄ではないと思っております。大田工業連合会は皆さまから社員の資質を高めるためのご要望があれば、これからも講演会、セミナーなどを積極的に企画していくつもりでございます。

今年も地に着いた努力によって、皆さんと一緒に盛り上げていきたいと思っておりますので、よろしく願います。

平成二八(2016)年新春賀詞交歓会開催

恒例の新春賀詞交歓会は、多くの来賓を迎え、1月14日大森東急REEホテルで開催された。杉崎城南島連合会会長は開会にあたり、今年の見通しなどについて、次のように述べた。

明けましておめでとうございます。ご来賓の皆さまにはお忙しい中をご列席いただき、まことにありがとうございます。

さて、2016年ですが、波乱の幕開けとなりました。トルコ、インドネシアの爆弾テロ、そして年末から年始にかけての6日連続株価下落、さらに原油価格の30ドル割れと、この先どうなるのかわからない世界情勢になってきたという感じがしております。しかし、日本の経済はどうかと言いますと、倒産件数で見ますと、2015年は9千件を割り込みまして、これで6年連続減少ということになります。日本経済のファンダメンタルズは決して悪くはないと思えます。

為替は昨年末から今年にかけて、円安から116、117円と徐々に円高になってきております。これによって、一息つける業界もあるのではないのでしょうか。チャイナ・リスクを抱えて、まだ厳しさは続きますが、日本全体としてはそんなに悪くはないと思えます。おそらく



開会の挨拶で掃除の効用を説く、杉崎武春・城南島連合会会長

今年の倒産件数は昨年並で、7年連続の減少になると予想しております。

ここで話はまったく変わりますが、日本の小学校では、掃除は生徒がやっています。ところが世界では業者がやる所が大半です。ある時、日本の小学生の掃除風景がサウジアラビアで放映されたところ、それ以来、サウジアラビアでは小学生が教室を掃除するようになったのだそうです。そして、街なかにゴミが落ちていまず積極的に拾うようになったというのです。さらに学業の成績も上がり、まるでいい事ずくめなんです。

こういうことを見ますと、日本人の勤勉さ、誠実さというのは、子どものころから学校の掃除をする、というようなことによって培われているのではないかと、そんな思いを強くいたしました。じつは、わが社でもこの25年間、月曜から金曜日まで、会社の周りや城南島海浜公園の歩道と車道を、午前8時前後に掃除しております。なぜ掃除をするかというと、気持ちよくなることもあり、日本人の勤勉さ、誠実さというのを、子どもから確実に伝えておきたいと思っております。

「列席の皆さまのご発展とご健勝を祈念いたします。」

ライブ・コンサート◎すみれカルテット



懇親会恒例のライブ・コンサート、今年も女性四人による「すみれカルテット」の演奏だった。男性が多い会場は、カラフルなコンサート・コスチューム姿の若い女性演奏家の登場で、一気に華やかなりや、懇親モードを盛り上げた。楽器はフルート、オーボエ、クラリネットとピアノ。クラシックの小品から、映画音楽、懐かしのポップスまで、美しい響きを堪能した。

「すみれカルテット」は、「生演奏を身近に！」をモットーに、音大の首席奏者や、コンクールの受賞者で結成されたグループ。音楽ホールで聴いてもらうだけでなく、田んぼからパーティー会場まで、普段は演奏されないような、さまざまなシーンに生演奏を届け、より多くの人々が音楽に親しみをもってもらおう活動に力を入れている。



村田美貴：ピアノ 林 愛実：フルート 中島 恵：オーボエ 水野まな：オーボエ

新春賀詞交歓会・懇親会抄録

新春賀詞交歓会は、杉崎会長の開会挨拶に続いて、大田区長代理・産業経済部副参事、伊東博巳様ほか来賓各位が祝辞を述べられ、さわやか信用金庫・京浜島支店長、中島耕一氏の音頭で乾杯があり、懇親会となった。毎年好評のライブコンサートは、女性四人による、ピアノと木管楽器の四重奏で名曲小品が演奏された。

平将明

衆議院議員

今は、そう簡単な状況ではないが、大田区は日本にとって大変重要な地区。気持ちを引き締めて、今後もさまざまな政策を総動員していきたい。



より遅れて到着、挨拶はコンサートを一時中断して行われた)

私、これまで内閣府副大臣をやってきまして、いろんな政策の司令塔の経験させていただきました。それによって情報ソースのレベルも大変に上がりましたが、ただ今の日本は内外にさまざまな問題を抱えております。中国や中東の問題、あるいはヨーロッパもフォルクスワーゲンのような問題があり、アメリカでは利上げの問題があります。というわけで、じつに複雑な方程式である上、どんな政

鈴木あきまさ

都議会議員

都の政策を十分に活用していただきたい。



いきたいということで、自治体の特色を全面に出した政策を打った、そんな一年だったのではないかと思います。

東京都でも成長を期待できる分野にはしっかりと支援をしていこうという考えであります。池上8丁目にもう間もなく水素ステーションができます。大田区が水素自動車を公用車に取り入れるということは革新的なことだと思っております。東京都としても産業労働局や中小企業振興公社を通じて、引き続き金融の面、技術、雇用の面で支援をさせていただきます。われわれは議員の立場として、こ

平成28年城南島新春賀詞交歓会・懇親会



間もなく、乾杯！ 受付風景
今年も城南島の技術力とネットワークで力強く前進

乾杯の音頭



中島耕一

さわやか信用金庫 京浜島支店支店長

私もまだまだ勉強不足ですので、皆さまの会社にお伺いした時には、ぜひいろいろな情報をお聞かせいただきたいと思います。では、僭越ではございますが、乾杯の音頭をとらせていただきます。皆さんご唱和ください。

策にも、効果と副作用があります。したがって、どんな問題も単純明快に、これはこうなる、という話は出来ません。ある一面を見ていただいて、後で皆さんが、これはこういうことであつたのか、とご判断いただくしかない、そういう時代になってきているのかなと思えます。

私たちは、大田区は日本にとっても重要な地区だと思っておりますので、今後もさまざまな政策を総動員していきたいと思っております。そう簡単な状況ではないと気持ちを引き締めております。本日お集まりの皆さんも、ご商売のなかで気づいたことがありましたら、ぜひご指摘をいただきたいと思っております。また、新線の駅問題ですが、私は大田市場出身ですので、杉崎会長と先ほどもお話をしたのですが、大田市場も一緒に署名なども含めて誘致運動をして、責任をもつてつなげていきたいと思っておりますので、ぜひよろしくお願います。

こが手続的に足りない、こが煩雑だ、というようなことがあれば、これを行政にしっかりと訴えて、皆さんがいろいろな政策を活用しやすくしていかねばならないと思っております。それが私ども都議会議員の役割なのだと、心の底から思っておりますので、どうぞ今年も気軽にお声を掛けていただければ大変ありがたいと思えます。

ろがあります。大田区のモノづくりの高い技術が、そういった形で取り上げられるのは大変いいことだと思います。また、これはちょっと残念な話なんです。下町ボブスレー。こちらのほうは、来年の平昌オリンピックで日本チームが使ってくれることを目指して頑張っていたのですが、昨年11月に「使われない」ことになってしまいました。みんな手弁当、ボランティアで推進して来られたのにも悔しい結果になりました。しかし、今後は海外チームに使ってもらえる方向で動いていくと伺っております。(編集部注：この日の2日後、1月16日に、ジャマイカチームの採用が正式に決定しました)

中締め

井上忠道

城南島連合会副会長



宴もたけなわではありませんが、ひと言ご挨拶申し上げます。本日は「下町ロケット」のお話をしようと思っていたのですが、残念ながら(笑)大田区の伊東さんが先に話されてしまいましたので、私は城南島連合会の話します。連合会では私は交流委員会という役割についております。交流委員会は「総会」「賀詞交歓会」など年間に3回のイベントがあるん

伊東博巳 大田区産業経済部 副参事
大田区の強みー新しいものは町工場のネットワークで作られること。



明けましておめでとうございます。城南島連合会の皆さまには3島協議会はじめ、さまざまな場面で大田区の施策にご協力をいただいております。本当にありがとうございます。

最近なかなか明るい話題がないのですが、今日はいま全国的に注目を集めている大田区のモノづくりについて少しお話ししたいと思います。まず、下町ロケットです。あれはドラマとして取り上げられて、非常に人気が高かったのですが、じつは、大田区でもよくご存じじゃない方がおられて、下町ロケットって大田区のことだったんですね、などというようにな声をよく聞きました。

少し前になりますが、2011年に池井戸潤さんが「下町ロケット」で第145回直木賞を取られて、松原区長のところにご挨拶を見えました。その時に、「次に大田区のことを書くときは新しいことを書きます」と言われました。それが人工心臓のことだったんです。人工心臓は大田区に実際に作っておられるところも、大田区では新しいものは町工場のネットワークで作られていくというところが強みで、大田区でも昨年9月、蒲田の産業プラザ(PIO)の2階に「DIZ BEACH CoWorking (ビス・ビーチ・コワーキング)」という場を作りました。これは経営者の方たちや起業家が集まっていたとき、さまざまな意見を交換したり、いろいろな知恵を持ち寄って、新しい物やサービスを作って、新しい産業を作り出そうというためのプロジェクトです。これは羽田空港跡地に計画されている、産業設備の最先端ゾーンを作っていくというものの、前段のものでもあります。こういったことを通じて皆さまとともに、大田区の産業の発展につくしていきたいと考えております。

です。賀詞交歓会はいろんな形で、イベントを取り持つのですが、なかなか思うようにはいきません。本日は会長が選んでくれたカルテット、ということになるんですが、来年は私も何とかもうちょっと考えなくてはなりません(笑)。

また、先ほど会長も話しておられました、舟久保会長も話されましたが、城南島連合会は200名ぐらい参加して、浜辺の掃除をするということをわれわれはもう15年やっております。そして、掃除が終わった後は、パーベキューとか、皆さんが集うような楽しいことを、みんなでやっていく、というのがわれわれの連合会の今の姿です。これからずっと、みんながそういうふうにしていきたいと思います。と願っております。では、城南島連合会がますますの繁栄と皆さまのご健康を祈念して、三本締めと参りたく思います。では、お手を拝借!

創造力と知恵を結集した廃材処理システムで完全リサイクル環境にやさしく、すべての施設を屋内に配置

城南島に拠点を置く企業を紹介する連載の第三回は、大成建設グループの道路舗装会社、大成ロテック株式会社・城南島リサイクルセンター。このセンターは元ペットボトルのリサイクル工場であった、延べ6489平方メートルの広大な敷地にあり、昨年、平成27年4月2日に開所した。建物と屋内に設置された巨大な施設に圧倒されながら、工場長の千原若男さんにお話を伺った。インタビュー構成、中澤勇一郎（新聞委員会）

大成ロテック株式会社は大成建設の道路部から分離独立して昭和36（1961）年に設立された。設立時の社名は、大成道路株式会社。現在の社名に改称したのは、平成4（1992）年。城南島リサイクルセンターの工場長、千原若男さんによると、同社のメイン事業は道路舗装工事で、アスファルトの製造販売を中心に行っているが、併設した破碎プラントで解体工事などによる廃材の中間処理も行っている。

「私たちが目指しているのは、人に快適な道づくり、常に環境への配慮を忘れない舗装です」

舗装工事は一般道路から高速道路、空港や港湾からスポーツ施設、商業施設までと多方面に及んでいる。

「どんな場所、施設の工事でも、私たちは自然環境の保全に努め、土木工事を通して住みよく、災害に強い町づくりに貢献することを心がけております。」

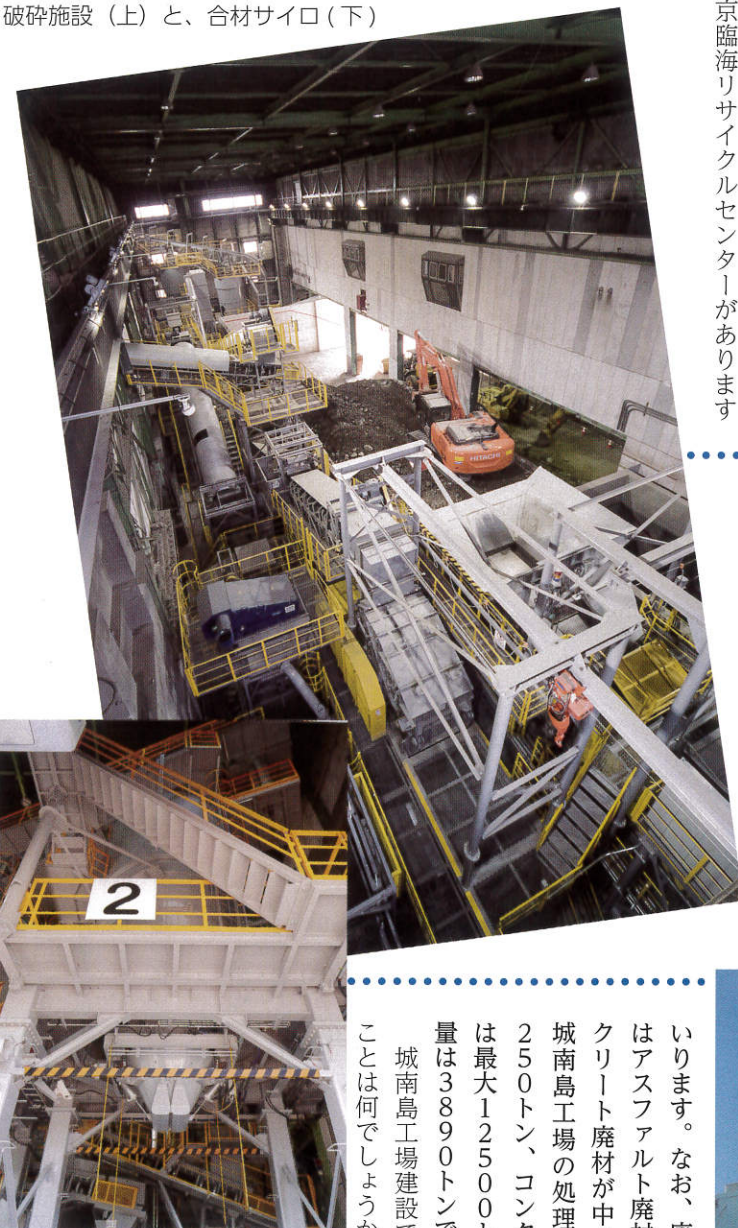
また、全国50余カ所の製造拠点でのアスファルト合材の製造においては、建設物の副産物、解体工事による廃材などを処理して資源リサイクルし、限りある資源の有効活用を努めています」

御社には江東区に東京青海合材工場・東京臨海リサイクルセンターがあります



大成ロテック株式会社 南関東支社 東京営業所 城南島リサイクルセンター 工場長 千原若男氏

その巨大さに圧倒された 破碎施設（上）と、合材サイロ（下）



が、城南島の新センターの関係は？

「首都圏では現在、既存施設や老朽インフラの改築・更新事業が進んでいて、コンクリートやアスファルトの廃材が大量に発生しています。東京オリンピックを控えて今後ますます増えることは間違いありません。こんな状況下で青海工場の処理が追いつかず、青梅工場周辺に交通渋滞を起こすことが多くなっております。城南島の新工場は青梅工場から約5キロの至近距離にあるので、渋滞を解消でき、製造・保管においても両工場は連携を図り、今後の建設需要に対応してまいります。」

「何よりも環境対策ですね。粉碎設備から受入れ材のストックヤードまで、すべての施設を屋内に入れ、粉塵・騒音・振動などを抑え、地域の環境保全には万全を期しました」

城南島工場建設で特に力を入られたことは何でしょうか。

「何よりも環境対策ですね。粉碎設備から受入れ材のストックヤードまで、すべての施設を屋内に入れ、粉塵・騒音・振動などを抑え、地域の環境保全には万全を期しました」

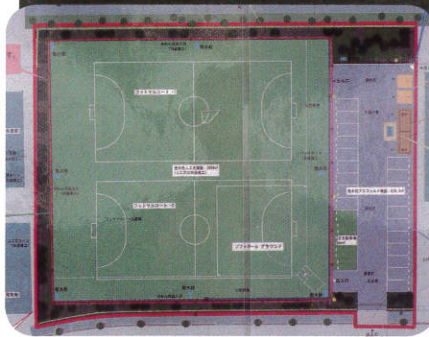


大成ロテック株式会社 城南島リサイクルセンター全景

城南島ポートグラウンドの整備、間もなく完成

フットサルとソフトボール兼用グラウンド

東京都港湾局は昨年9月から、城南島2丁目の「城南島ポートグラウンド」の整備を行っている。本年3月10日に完成予定で、フットサルコート2面とソフトボールグラウンド1面を兼用できる、新たなグラウンドが完成する予定だ。新グラウンドは4月から使用できる。使用は申し込みは、グラウンド横のコンビニ「ポストアスタア城南島店」で受けつけるが、その他は現在のところ未定。城南島には海浜公園に、スケボー広場・キャンプ場などがあってスポーツ愛好家に人気が高いが、本格的なスポーツグラウンドの完成は、城南島をますます活気づけることになるだろう。



グラウンドは全面人工芝が敷かれている。左下の写真にあるように、ソフトボールの場合、写真の右下がホームベースになる。フットサルの場合はホームベースと左翼ラインを底辺にして、上下に2面設定できる。

第6回 城南島羽田マラソン開催



2013年夏の大会から始まった、城南島羽田マラソン（羽田つばさマラソン）は、航空機航路の真下に位置する城南島を走るの「飛行機にいちばん近いマラソン大会」として人気を集めている。例年1月上旬と6月上旬の2回開催されて



いる。コースは5キロと10キロの2種目。第6回となる今年最初の大会は1月9日（土）に開催された。参加者は5キロが100人、10キロが350人。夏の数百人に比べると少ないのは寒い時期だからだろう。次回第7回大会は、6月5日（日）。コースは5キロ、10キロ、ハーフの3種目。この大会から初めて城南島海浜公園の外に出て公道を約1キロ程度走る（ハーフコース）。

大会を盛り上げるには地元理解、協力、支援が何より大切。城南島連合会の皆さん、奮ってご参加ください。

編集・後記

今回の第43号城南島タイムズも、皆様のご協力のお蔭で、何とか無事に発行することができました。さて、私も含めて新聞委員会メンバーの高齢化が進み、記事内容も、ややマンネリの傾向にあると思います。今後、若いメンバーの誕生を期待しておりますので、島内企業の皆様には是非とも、人材面でのご協力をお願いしたいと思います。

春の気配も感じられる今日この頃ですが、寒さで風邪などひかぬようご自愛ください。（小澤）

